

Subject : **Japanese**Production of Courseware
e-Content for Post Graduate CoursesPaper No. 02 : **日本語学 (Japanese Linguistics)**Module 09 : **文の基本的な構造 (Basic Sentence Structure)**

ज्ञान-विज्ञान विमुक्तये

**Development Team****Principal Investigator:****Prof. Anita Khanna**

Jawaharlal Nehru University, New Delhi

Paper Coordinator:**Prof. Prashant Pardeshi**

The National Institute for Japanese Language and Linguistics (NINJAL)

Content Writer:**Prof. Hisashi Noda**

The National Institute for Japanese Language and Linguistics (NINJAL)

Content Reviewer:**Prof. Prashant Pardeshi**


The National Institute for Japanese Language and Linguistics (NINJAL)

Japanese

Japanese Linguistics

文の基本的な構造 (Basic Sentence Structure)

Description of Module	
Subject Name	Japanese
Paper Name	日本語学 (Japanese Linguistics)
Module Title	文の基本的な構造 (Basic Sentence Structure)
Module ID	JPN-P02-M09
Quadrant 3	Learn More

 **Pathshala**
पाठशाला
A Gateway to All Post Graduate Courses

Japanese

Japanese Linguistics

文の基本的な構造 (Basic Sentence Structure)

Quadrant 3: Learn more

さんこうぶんけん

参考文献

日本語記述文法研究会（編）(2010)『現代日本語文法 1』くろしお出版.

野田尚史 (1989) 「文構成」, 宮地裕（編）『講座 日本語と日本語教育 第 1 巻 日本語学要説』 pp.67-95, 明治書院. (収録: 宮地裕（編）『日本語と日本語教育のための日本語学入門』 pp.63-84, 明治書院, 2010)

南不二男 (1993)『現代日本語文法の輪郭』大修館書店.

渡辺実 (1971)『国語構文論』塙書房.

Interesting facts

しゅご もくてきご じゅつご きほんてき じゅんじょ なら げんご ぶんるい
 主語, 目的語, 述語が基本的にどの順序で並ぶかによって言語を分類することがあ
 る。 せかい やく ご ちょうさ やまもとひでき せかいしよげんご ちりてき
 世界の約 3000 語を調査した山本秀樹 (2003)『世界諸言語の地理的・
 けいとうてきごじゅんぶんぶん へんせん けいすいしや にほんご しよご
 系統的語順分布とその変遷』（溪水社）によると, 日本語, インド・アリア諸語, ド
 ラヴィダ諸語のように主語—目的語—述語 (SOV) の順序になる言語は, 48.5%になる。
 えいご ちゆうごくご しゅご じゅつご もくてきご じゅんじょ げんご
 英語や中国語のように主語—述語—目的語 (SVO) の順序になる言語は, 38.7%である。
 ご しよご じゅつご しゅご もくてきご じゅんじょ げんご
 アラビア語やポリネシア諸語のように述語—主語—目的語 (VSO) の順序になる言語
 は, 9.2%である。それ以外の語順の言語は非常に少ない。日本語は, 世界の言語の中
 ふつう ごじゅん げんご い
 で, もっとも普通の語順になっている言語だと言える。

なお、主語－目的語－述語 (SOV) の順序になる言語では、修飾語が被修飾語の前

に置かれることが多い。たとえば、「黒い 靴」「彼女の 服」「きのう買った 本」

のような語順になる。また、格関係などを表すのに、名詞の前に置かれる前置詞では

なく、名詞の後に置かれる後置詞 (助詞) が使われることが多い。たとえば、「彼 に」

のような語順になる。

一方、主語－述語－目的語 (SVO) の順序になる言語や、述語－主語－目的語

(VSO) の順序になる言語では、修飾語が被修飾語の後に置かれることが多い。た

とえば、「靴 黒い」「服 彼女の」「本 きのう買った」のような語順になる。また、

格関係などを表すのに、名詞の後に置かれる後置詞 (助詞) ではなく、名詞の前に置

かれる前置詞が使われることが多い。たとえば、「に 彼」のような語順になる。
